



新富士ロータリークラブ会報

IMAGINE ROTARY

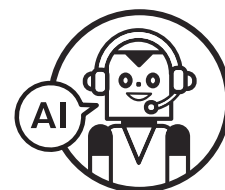
— イマジン ロータリー —

R I 会長 江ノアキヨージ
第2620地区ガバナー 浅原 諒 蔵
新富士 R.C. 会長 潮来 克 士
幹事 斉藤 寛 明

事務所：富士市平垣本町8番1号
例会場：ホテルグランド富士内
TEL(0545)61-0360
例会日時：毎月第2・3・4火曜日
12:30～13:30



第1452回例会 (2023. 5. 9)



司 会 渡邊 哲男会場監督
ソング 「奉仕の理想」

四つのテスト唱和・本年度新富士 R C テーマ唱和
R I テーマ唱和

会長挨拶

昨日より新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類へ移行したことにより、多くの制約がなくなり、その経済効果は4.2兆円という試算がありました。様々な会社の働き方も変わり、対面の重要性を認識し、出社回帰へと変わるとありました。



当クラブもこれを機会に例会のやり方など変えていきます。

また、AIに関する記事もたくさんありました。例えば、生成AI利用 社内ルールは？というタイトルの記事のサブタイトルだけ拾うとMIXI「社外秘」も入力OK、UUUM画像作成NG、漏洩や著作権侵害懸念とありました。業務の効率化などからAIを利用することを始めた企業が多いことを示しています。

教育現場でも「教育に生成AI、夏にも活用指針 文科省」というタイトルで、生成AI（人工知能）の在り方を議論する「AI戦略チーム」の会合をひらき、Chat GPTなどの教育現場での活用策について協議し、夏にも運用のガイドラインを公表することにしたという記事もありました。

そんなChat GPTを試してみました。

Q. ロータリークラブの卓話について教えて

Chat GPT

ロータリークラブは、世界的な規模で活動する国際的なボランティア組織です。ロータリークラブの卓話は、会合やイベントで行われる短いスピーチや話題提供です。

以下に、ロータリークラブの卓話に関する一般的な情報を提供します。

1. 目的とテーマ：ロータリークラブの卓話は、クラブメンバーやゲストに対して、様々なテーマについての情報や啓発を提供することを目的としています。テーマは、地域の社会問題、国際的な課題、ビジネスやリーダーシップのスキル、ボランティア活動の経験など多岐にわたることがあります。
2. 内容：卓話は通常、15分から30分程度の短いスピーチとして行われます。スピーカーは、自身の経験や専門知識に基づいて、特定のテーマについて話します。卓話では、リーダーシップ、奉仕、国際協力、社会的責任、人道支援など、ロータリークラブの価値観や活動に関連する内容が取り上げられることが一般的です。
3. 形式：卓話は一般的に、ロータリークラブの会合やイベントの一環として行われます。スピーカーは、会場のメンバーやゲストに向けて話をします。卓話の後には、質疑応答やディスカッションの時間が設けられることがあります。
4. 役割：ロータリークラブの卓話は、メンバーの知識や視野を広げることを目的としています。また、スピーカー自身も、自分の考えや経験を共有することで他のメンバーやゲストにインスピレーションや知識を提供する役割を果たします。

卓話は、ロータリークラブのメンバーによって行われるため、具体的な内容やテーマはクラブによって異なる場合があります。各クラブでは、多様な分野や専門知識を持つメンバーが卓話を行い、メンバー間の交流や学びの機会を提供します。

--*-*-*-*-*-*-*-*

簡単な質問でこれだけの回答が出て来ました。すごいものだなと感心すると同時に、各自が利用方法とか制限とかしていかないといけないのだろうなと思いました。

プログラム予定

5月23日(火) ガバナー補佐公式訪問(期末)

出席報告

例会回数	計算会員数	出席者数	欠席者数	MU	出席率
第1452回	15	10	5		暫定66.7%

《本日の欠席者》

渡邊 哲男君 久保田元久君 高木 宏君
堀井 健治君 高橋 孝行君



私のスマイル

潮来 克士君 富士市シルバー人材センターの米山充様と増田務様、本日はよろしくお願ひいたします。

川村 武君 5/8 新型コロナウイルス感染症が5類となりました。マスク着用は自己判断となり、withコロナが一気にすすみますね。

森 美城君 今日から復帰します。よろしくお願ひ致します。

本多 脩身君 卓話、宜しくお願いします。楽しみにしております。

木村 憲司君 コロナが第5類になったが安心出来ません。自己管理となったので、少し自分で考えて行動となったと思います。

小山 哲君 連休で八ヶ岳高原に行ってきました。三日間すばらしい天気恵まれ、心身ともにリフレッシュできました。

和田 三郎君 ゴールデンウィーク、子供・孫とゴルフ、楽しかったが疲れしました。



幹事報告
齊藤寛明幹事



出席委員会報告
小山 哲出席委員



スマイル報告
和田三郎親睦委員

卓話

公益社団法人富士市シルバー人材センター について



富士市シルバー人材センター
事務局長 米山 充様
次 長 増田 務様

◆富士市シルバー人材センターの概要

[経緯]

- ・設 立：昭和55年10月13日
- ・法人認可：昭和56年3月30日
- ・公益認可：平成24年4月1日

[会員の状況]

- ・総数：1,259人（令和4年度末）
（内訳）男性：910人（72.3%）、女性：349人（27.7%）
平均年齢：74.6歳



◆シルバー人材センターとは

- ・シルバー人材センターとは、「高齢者の雇用の安定等に関する法律」に基づき設立された公益社団法人です。
- ・豊富な知識・経験・技能を持つシルバー世代が仕事や社会奉仕活動等を通じて、生きがいのある生活を送り、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会に貢献することを目的としています。
- ・健康で働く機会が欲しいという会員に、臨時的かつ短期的又は軽易で高齢者に向けた安全な仕事を紹介しています。さらにボランティア活動など社会貢献に役立つ事業の企画、運営、実施を行っています。

⇒ 就業日数と就業時間は、概ね月10日以内、または、概ね週20時間を超えない範囲

◆シルバー人材センターの仕事の特徴

1. 気軽に電話でお申し込みになれます。
2. 雇用や人材派遣と違い、請負・委任によってセンターが仕事をお引き受けし、責任をもって完成（遂行）いたします。
3. ご相談、お見積りうのうえ、センターが契約を結びますので、会員の就業については、すべてセンターにお任せいただきます。
4. 営利を目的としていません。
5. 公益的、公共的団体なので安心です。

